



自分らしく健康に働くこと ～労働衛生研究と教育～

人間科学部 准教授 山崎 雅之、 講師 辻本 健彦

健康に働くことは、人類の発展において必須の要素である。企業では「健康経営」という言葉が浸透しつつあるように、労働者の健康管理方法の開発にニーズがある。当研究室では、働くことで健康を害することのないように作業、作業環境や健康の管理方法を追求しています。働き方、職業・職種の多様化する現代社会にあって誰もが健康で自分らしく働くことが求められている中で、多様な労働スタイルの確立に関する研究、教育を行っています。

